

- 問1 沖縄県は九州の南方に位置し、日本の他の地方と比較して緯度が低いという特徴があります。このような地理的条件によってもたらされる「年間を通じて温暖な気候」や「美しいサンゴ礁」といった自然環境を最大限に活用し、県の経済において最も高い割合を占めている産業はどれですか。 (2026年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------|---------------------------|-------------------------|---------------------|
| 1. 重化学工業や加工貿易を主体とする第二次産業 | 2. 先端技術の開発や情報通信に特化した第四次産業 | 3. 観光業やサービス業を主体とする第三次産業 | 4. 農業や漁業を主体とする第一次産業 |
|--------------------------|---------------------------|-------------------------|---------------------|
- 問2 福岡県の北九州市に関して、かつて官営八幡製鉄所が建設され重化学工業が発展したが、現在ではその産業構造に変化が見られる。この地域の現在の特徴的な取り組みとして最も適切なものはどれか。 (2017年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------|---------------------------|----------------------------|-----------------------------|
| 1. 伝統的な繊維産業を中心とした地場産業の振興 | 2. 周辺のリアス海岸を生かした真珠や魚介類の養殖 | 3. 公害克服の技術や経験を生かしたエコタウンの形成 | 4. 広大な平野を利用した大規模な稲作と野菜の抑制栽培 |
|--------------------------|---------------------------|----------------------------|-----------------------------|
- 問3 温泉の源泉数が全国で最も多いことで知られる大分県の地域的特徴について、地形や産業の観点から述べた説明として最も適切なものはどれですか。 (2019年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 筑後川の下流に広がる平野部を利用して、米と小麦の二毛作が盛んに行われている。 | 2. 亜熱帯の気候を生かして、サトウキビやパイナップルなどの栽培が盛んに行われている。 | 3. 火山活動が活発な地域に位置しており、別府や由布院などの温泉地が観光の拠点となっている。 | 4. 広大な平野を有しており、機械化された大規模な農業によって小麦の生産が行われている。 |
|---|---|--|--|
- 問4 沖縄県の地域調査において、本土復帰から現代までの経済統計について考察した次の記述のうち、正しいものはどれですか。 (2018年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 1972年と2014年を比較すると、県民総所得に占める基地関連収入の割合は約4分の1以下に低下しており、基地に依存しない経済への転換が進んでいる。 | 2. 復帰直後の沖縄県では基地関連収入が県民総所得の5.7%を占めるに過ぎなかったが、現在は基地の役割が増大し、その割合は30.4%に達している。 | 3. 県民総所得の総額は、1972年の約5,000億円から2014年の約4兆3,000億円へと増加しているが、基地関連収入の割合は依然として30%を超えている。 | 4. 基地関連収入の割合が大幅に低下したのは、県民総所得の総額が1972年時点よりも減少したためであり、沖縄経済の規模は縮小を続けている。 |
|--|---|--|---|
- 問5 宮崎県などで盛んな、ビニールハウスなどの施設を用いて作物の成長を早める「促成栽培」において、冬から春にかけての時期に出荷を集中させる主な理由として最も適切なものはどれですか。 (2020年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 春先の害虫被害を避けるために、収穫時期をあえて市場の需要が低い時期にずらすため | 2. 冬の寒さを利用して作物の品質を向上させ、他の農産物との差別化を図るため | 3. 他地域からの入荷量が少なく市場価格が高い時期に供給し、農家の利益を高めるため | 4. 他地域からの入荷量が多く市場価格が安定している時期に供給し、販売量を増やすため |
|--|--|---|--|
- 問6 九州の西側の海上から、長崎県付近を経て日本海側へと北上する海流があります。この海流の名称として正しいものはどれですか。 (2022年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|----------|-------------|---------|
| 1. 親潮（千島海流） | 2. リマン海流 | 3. 黒潮（日本海流） | 4. 対馬海流 |
|-------------|----------|-------------|---------|
- 問7 九州地方の南東部に位置し、ピーマンやキュウリなどの生産が盛んな宮崎県では、出荷時期を早める「促成栽培」が行われています。このような工夫を凝らした農業が行われる主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 大消費地である東京や大阪に近いので、輸送コストを抑えて新鮮なうちに届けるため | 2. 他の産地の出荷が少ない時期に市場へ供給することで、高い販売価格を得るため | 3. ダムや水路などのかんがい施設を効率的に利用し、一度に大量の野菜を収穫するため | 4. 夏の極端な高温や乾燥による被害を避けるため、収穫を春までに終わらせるため |
|---|---|---|---|
- 問8 九州地方の西側に位置する東シナ海には、大陸から続く平坦な海底が広がっています。このような、一般に水深が200mよりも浅い海底地形を何と呼びますか。 (2016年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|-------|-------|
| 1. 大陸棚 | 2. 海溝 | 3. 海盆 | 4. 砂州 |
|--------|-------|-------|-------|
- 問9 九州地方において、集積回路（IC）などの電子部品を製造する工場が、従来の重化学工業のような沿岸部ではなく、内陸部の空港や高速道路の周辺に多く立地している主な理由を説明したものと、最も適切なものはどれか。 (2016年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 工場の排水による海洋汚染を防ぐため、法律によってすべての先端技術産業は海から離れた場所に建設するよう義務付けられているから。 | 2. 原材料に大量の鉄鉱石や石炭を使用するため、海外からの輸入に便利な内陸部のインターチェンジ周辺が選ばれたから。 | 3. 大規模な製造装置を動かすための電力を確保するために、火力発電所や原子力発電所が集中する空港付近の立地が必要だから。 | 4. 製品が小型で軽量かつ高付加価値であるため、運賃コストよりもスピードを重視した航空輸送やトラック輸送が適しているから。 |
|---|---|--|---|
- 問10 福岡県の工業出荷額に占める産業別割合を示した統計において、機械工業に次いで大きな割合を占め、北九州工業地域の沿岸部に工場が集中している産業の名称を答えなさい。 (2020年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|----------|---------|
| 1. 食料品工業 | 2. 金属工業 | 3. せんい工業 | 4. 化学工業 |
|----------|---------|----------|---------|
- 問11 熊本県水俣市を中心に発生した水俣病について、その被害が拡大した原因や仕組みに関する記述として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 化学工場の排水に含まれたメチル水銀が魚介類の体内で濃縮され、それを摂取した住民に深刻な神経被害をもたらした。 | 2. 工場から排出された窒素酸化物が光化学スモッグを引き起こし、都市部の住民に目の痛みや頭痛をもたらした。 | 3. 鉱山から川へ流れ出したカドミウムが農作物を汚染し、それを長期間食べた住民の骨がもろくなる被害をもたらした。 | 4. 石油コンビナートの煙突から排出された硫黄酸化物が大気を汚染し、周辺住民に激しいせきやぜんそくの症状をもたらした。 |
|---|---|--|---|
- 問12 沖縄県における河川の状況と水資源に関する記述として、統計的な事実や地理的特徴に基づいた正しいものを選びなさい。 (2020年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 大規模な平野部を流れる長大な河川が多く、古くから水田稲作が盛んに行われてきた。 | 2. 河川が非常に緩やかに流れているため、海への流出に時間がかかり蒸発による損失が激しい。 | 3. 降水量が極めて少ない地域であるため、河川の流量が年間を通じて一定ではない。 | 4. 全国平均と比べて河川の長さが極めて短く、雨水を安定して蓄えることが難しい地形である。 |
|--|---|--|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 観光業やサービス業を主体とする第三次産業	沖縄県は低緯度に位置するため、冬でも気温が下がりにくく、一年を通して温暖な気候に恵まれています。この気候やサンゴ礁が広がる海などの豊かな自然資源は、観光客を引きつける大きな魅力となっています。その結果、宿泊業や飲食業、小売業などのサービス業を含む第三次産業が、県内の就業者数や生産額において極めて高い比率を占める産業構造となっています。
問2	答え 3 公害克服の技術や経験を生かしたエコタウンの形成	北九州市はかつて激甚な公害に見舞われたが、市民・企業・行政の協力によりこれを克服した歴史を持つ。現在ではその技術やノウハウを生かし、廃棄物リサイクル施設などを集積させたエコタウン事業を展開し、環境産業都市としての発展を目指している。
問3	答え 3 火山活動が活発な地域に位置しており、別府や由布院などの温泉地が観光の拠点となっている。	大分県は、九州を横断する火山帯の影響を受けており、地熱資源が非常に豊富です。源泉数が4,000箇所を超えるという特徴は、活発な火山活動という自然環境を背景にしたものであり、これを活用した別府温泉や由布院温泉は、国内外から多くの観光客を集める九州を代表する観光地となっています。
問4	答え 1 1972年と2014年を比較すると、県民総所得に占める基地関連収入の割合は約4分の1以下に低下しており、基地に依存しない経済への転換が進んでいる。	本土復帰直後の沖縄県では、県民総所得の約3割（30.4%）を基地関連収入が占めており、基地が経済に与える影響が極めて大きい状態でした。しかし、その後の経済発展によって県民総所得の総額が約8倍以上に増加した結果、基地関連収入が占める割合は5.7%まで低下しました。このことは、沖縄経済の構造が基地依存から観光やサービス業を中心とした自立的な方向へ変化してきたことを示しています。
問5	答え 3 他地域からの入荷量が少なく市場価格が高い時期に供給し、農家の利益を高めるため	宮崎県のような温暖な地域では、その気候条件を活かして他の地域が生産できない冬から春にかけて作物を栽培します。市場全体の入荷量が少ない時期に出荷することで、需要と供給のバランスにより価格が高騰するため、通常よりも高い収益を得ることが可能になります。このように出荷時期を調整して経済的利点を得ることが、促成栽培の大きな目的です。
問6	答え 4 対馬海流	この海流は、黒潮（日本海流）から分かれて日本海へと流れ込む暖流です。九州の西側を通り、南西から北東方向へ向かって北上することで、日本海側の地域の気候や漁業に大きな影響を与えています。
問7	答え 2 他の産地の出荷が少ない時期に市場へ供給することで、高い販売価格を得るため	多くの産地から野菜が出回る時期は市場価格が下がりますが、促成栽培によって品薄な時期に出荷できれば、有利な価格で取引されます。これは地域の農業をブランド化し、農家の収益を安定させるための重要な戦略となっています。
問8	答え 1 大陸棚	日本列島の周辺、特に九州の西側に広がる東シナ海には、水深200m程度までの比較的浅くて平らな海底地形が続いています。これを大陸棚と呼び、日光が届きやすくプランクトンが豊富であるため、好漁場となります。一方で、水深6000mを超えるような非常に深い溝状の地形は海溝と呼ばれます。
問9	答え 4 製品が小型で軽量かつ高付加価値であるため、運賃コストよりもスピードを重視した航空輸送やトラック輸送が適しているから。	集積回路（IC）は、鉄鋼や石油化学などの製品と比べて非常に小型で軽く、製品あたりの価格が高い「高付加価値製品」です。そのため、船舶による大量輸送よりも、高速道路を利用した自動車輸送や、空港を利用した航空輸送によって、市場の需要に合わせて迅速に出荷することが重視されます。このように交通の利便性を求めて内陸部に工場が並ぶ様子から、九州はアメリカの事例になぞらえて「シリコンアイランド」と呼ばれます。
問10	答え 4 化学工業	北九州工業地域は、鉄鋼業（金属工業）から発展した歴史がありますが、現在は機械工業や化学工業が工業出荷額の中で重要な役割を担っています。特に化学工業は、広大な敷地と港湾施設を必要とするため、地図上の工場分布を確認すると、内陸部よりも沿岸部に記号が集中していることがわかります。これは原料の輸入と製品の輸出を効率化するための典型的な臨海型工業の特徴です。
問11	答え 1 化学工場の排水に含まれたメチル水銀が魚介類の体内で濃縮され、それを摂取した住民に深刻な神経被害をもたらした。	水俣病は、化学工場（チッソ）から八代海（不知火海）へ排出されたメチル水銀（有機水銀）が原因です。この物質が食物連鎖を通じて魚介類の体内に蓄積し、その魚介類を日常的に食べた人間の中枢神経に障害を与えました。カドミウムが原因なのはイタイイタイ病、硫酸酸化物が原因なのは四日市ぜんそくの説明です。
問12	答え 4 全国平均と比べて河川の長さが極めて短く、雨水を安定して蓄えることが難しい地形である。	沖縄県の河川の長さの平均を全国平均と比較すると、極端に短いことがわかります。これは島嶼部特有の急峻な地形によるもので、降った雨を地表に留めておく力が弱いことを意味します。そのため、沖縄県では水不足への対策として、地下ダム建設や海水の淡水化といった独自の取り組みが行われてきました。よくある誤答として「降水量が少ない」というものがありますが、実際には沖縄は多雨地域であるため注意が必要です。